

地域コミュニティで住みよい宮に…!!

令和元年宮地区 自治協議会だより

夏号

発行:宮地区自治協議会 会長:橋川昌利 佐世保市城間町345(宮地区公民館内) 電話:(0956)59-2676 印刷:株式会社九大印刷

～会長あいさつ～

暑い季節となりました。皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より宮地区自治協議会の運営に対し、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、時代は平成から令和へと受け継がれ、去る5月22日には、五団体の総会が開催され、無事終了することができました。数多くの行事の中では、7月31日(水)宇都宮神社夏越祭り、9月8日(日)宮地区町民大運動会、10月27日(日)宮ふれあい祭りなど目白押しであり、それに向けて着々と準備が進むものと思っております。またその後、宮地区公民館の改修工事が始まります。その間宮支所は、体育室に移転します。ご利用の皆様には、大変ご迷惑とご不便をおかけ致しますが、ご理解の程よろしくお願ひ致します。再来年正月の完成となり、斬新な宮地区公民館が誕生するものと期待しているところです。とともに、各所の歩道整備、宅地化、堤の大改修、農地基盤整備など、各事業が加速される予定であり、少しずつ変わる宮地区を実感して頂ければと思っております。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ致します。



宮地区自治協議会
会長 橋川 昌利

令和元年度宮地区五団体総会開催される



（総会風景）

令和元年5月22日（水）13：30～宮地区公民館において令和元年度宮地区五団体総会が開催されました。

五団体とは…

- ①「宮地区自治協議会」
 - ②「宮地区公民館運営懇談会」
 - ③「宮地区福祉推進協議会」
 - ④「宮地区防犯協会」
 - ⑤「宮地区開発協議会」
- の五団体です。

それぞれ平成30年度の事業経過報告・収支決算報告・監査報告、令和元年度の事業計画（案）・予算（案）・役員承認等について、延べ200名の皆様が参加して審議を行い、令和元年度の事業計画・予算・役員を決定しました。

17時からは、宮地区公民館和室にて懇親会を行いました。

宮地区公民館・宮支所 長寿命化改修工事

五団体総会時、佐世保市社会教育課から、平成30年度より、モデル地区として計画・設計が進められていた宮地区公民館及び宮支所の長寿命化改修工事についての説明がありました。改修される主な点としては、
 ①エレベーターの増築 ②公民館事務室の改築 ③和室の床の間・押入れ等を整理し、有効面積拡大 ④洋式トイレの増設（男：洋1・和1、女：洋3・和1）及び多目的トイレ増設 ⑤図書室を図書コーナーとしてオープンフロア化 ⑥2階講座室・会議室の壁を、移動間仕切り壁に変更 ⑦2階ロビーに流し台新設 ⑧その他サッシや内壁・外壁改修などとなっています。

工事期間は、令和元年11月から令和3年1月までで、その間宮地区公民館・自治協議会事務所・宮支所は宮地区公民館体育室内に仮移転します。



（改修後の外観イメージ図・
正面に向かって左側はエレベーター設置）

少しづつ変わりゆく宮地区

市道朝日橋通線道路改良工事(歩道整備工事)



〈公民館側から見た歩道〉

宮地区公民館前の市道朝日橋通線は、通学路となっていますが歩道がなく、また道路幅も狭く、子どもたちが交通事故の危険にさらされていました。そこで平成28年度の市政懇談会で歩道整備を要望し、平成30年度より歩道整備工事が開始されました。現在は宮中学校グラウンド端まで完了し、歩行者はもちろん、車いすやシニアカーも通行可能です。

次の工事は、宮地区公民館前から朝日橋までの区間が予定されています。

県道重尾-長畠線歩道及び側溝整備工事

「一般県道重尾-長畠線交通安全施設等整備工事」が、瀬道入口から番所峠までの間で行われています。主に歩道整備工事・側溝整備工事・舗装工事です。

平成27年度に着工され、今年度工事は、令和元年9月末までの予定です。

これにより歩行者やシニアカー等の安全が守られます。



〈番所峠側から望む〉

六郎堤(ため池)の堤体改修工事



〈改修された堤体/上空から撮影・左側がため池〉

萩坂町の六郎堤の堤体が老朽化し、漏水が激しく、崩壊の恐れが出ていたため、県及び市に要望し、平成29年度より、調査・設計が始まり、一期工事の堤体改修工事が平成30年度末で終了しました。これにより堤体崩壊の恐れがなくなりました。令和元年度は堤体内側法面補強工事・立入禁止用安全柵設置等の二期工事が予定されています。総工事費は、1億7千万円でその2%に当たる340万円が地元負担となり、水利権者50名の負担金及び宮地区746世帯の貴重な寄付金により賄われています。

宮小学校前宅地開発

宮小学校前の宅地造成が平成29年度より始まり、平成30年4月に最初の入居がありました。全部で26区画が造成され、令和元年6月末までに、22世帯が入居・萩坂町町内会へ入会されました。

入居者は若い方中心で、保育園児・幼稚園児・小学生の子どもたちの声で、活気あふれる一角が誕生しました。

町内会の班の名前は、「宮小前班」と名付けられました。



〈県道から宮小入り口・新宅地を望む〉

市道・農道・宮村川遊歩道などの草刈り作業



〈7月7日萩坂町町内会市道の草刈り〉

宮地区的各町内会や農業団体・開発協議会などにより、市道や農道・宮村川遊歩道の草刈り作業が毎年定期的に行われています。宮地区的美化活動と安全安心なまちづくりに大いに貢献しています。



〈6月4日開発協議会宮村川遊歩道の草刈り〉